

7 目標達成に向けた施策・取組

7-1 地域公共交通ネットワークの再編イメージ

前期計画期間中の目標の達成に向けた施策・取組による、地域公共交通ネットワークの再編イメージを以下に示します。地域の移動需要に応じた交通モードの選択と乗継を前提とした拠点整備を行い、「ハブ＆スポーク型ネットワーク」を形成していきます。

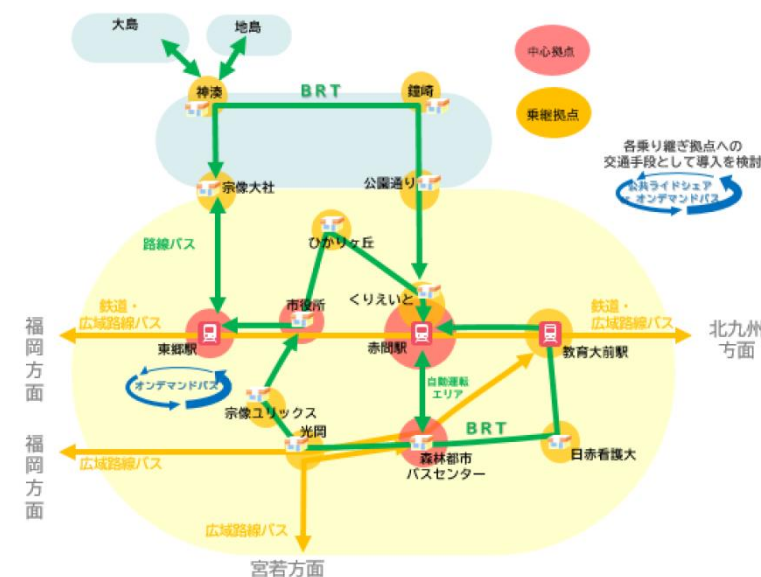


図 46 地域公共交通ネットワークの将来イメージ

■概要

区分	該当交通機関	施策の方向性	施策の概要
広域交通	鉄道	維持	主要交通結節点までのアクセスの改善
	広域路線バス	利便性の向上・利用促進	円滑な乗り継ぎ環境の構築
幹線交通	路線バス BRT	一体的な再編による適正化 (利用者が少ない支線の整理や便数見直し等)	各交通サービスの役割分担の明確化
支線交通	オンデマンドバス		他の交通サービスとの接続性の向上
	コミュニティバス		市内主要公共施設への到達性の向上
	公共ライドシェア		導入検討
	タクシー	維持	自由度の高いサービスの維持

新				旧				備考		
7-2 施策体系				7-2 施策体系				P64 利便増進事業を追加		
地域公共交通の課題を踏まえ、本計画の目標、成果指標、施策と取組の体系図を以下に示します。				地域公共交通の課題を踏まえ、本計画の目標、成果指標、施策と取組の体系図を以下に示します。						
目標	指標	施策体系		目標	指標	施策体系				
		取組	利便増進事業※			取組	利便増進事業※			
目標①：市外への高いアクセス性を確保する地域公共交通軸の維持・充実	指標1：市内鉄道駅の乗客数	施策1：JRの利用環境・駅へのアクセス環境の充実		目標①：市外への高いアクセス性を確保する地域公共交通軸の維持・充実	指標1：市内鉄道駅の乗客数	施策1：JRの利用環境・駅へのアクセス環境の充実				
		1-1 JRの利用環境・駅へのアクセスの向上				1-1 JRの利用環境・駅へのアクセスの向上				
		1-2 パークアンドライド利用環境の改善				1-2 パークアンドライド利用環境の改善				
目標②：移動利便性を高める交通サービスの充実	指標2：路線バスの市内バス停からの乗客数	施策2：路線バス等の維持		目標②：移動利便性を高める交通サービスの充実	指標2：路線バスの市内バス停からの乗客数	施策2：路線バス等の維持				
		2-1 利用実態に見合った効率的な運行見直し	○				2-1 利用実態に見合った効率的な運行見直し			
		2-2 赤間急行線のP&R利用環境の充実					2-2 赤間急行線のP&R利用環境の充実			
	2-3 筑豊地域とのアクセス路線整備				2-3 筑豊地域とのアクセス路線整備					
	指標3：ふれあいバス、コミュニティバスの年間利用者数	施策3：ふれあいバスの再編・見直し			指標3：ふれあいバス、コミュニティバスの年間利用者数	指標3：ふれあいバス、コミュニティバスの年間利用者数	施策3：ふれあいバスの再編・見直し			
		3-1 路線の見直し	○					3-1 路線の見直し		
		3-2 第①系統と第②系統及び第③系統間の接続性の向上	○					3-2 第①系統と第②系統及び第③系統間の接続性の向上	○	
		施策4：コミュニティバス、AI オンデマンドバスの再編・見直し						施策4：コミュニティバス、AI オンデマンドバスの再編・見直し		
		4-1 ニーズに応じた路線・ダイヤの見直し	○					4-1 ニーズに応じた路線・ダイヤの見直し		
	指標4：ふれあいバス、コミュニティバス、オンデマンドバスへの公的資金投入額	4-2 持続可能な交通手段の検討	○		指標4：ふれあいバス、コミュニティバス、オンデマンドバスへの公的資金投入額	指標4：ふれあいバス、コミュニティバス、オンデマンドバスへの公的資金投入額	4-2 持続可能な交通手段の検討			
		施策5：ラストワンマイル・モビリティの導入						施策5：ラストワンマイル・モビリティの導入		
	指標5：市民の公共交通に対する満足度	5-1 不便地解消に向けた新モビリティの導入の検討			指標5：市民の公共交通に対する満足度	指標5：市民の公共交通に対する満足度	5-1 不便地解消に向けた新モビリティの導入の検討			
		5-2 公共ライドシェアの導入に向けた検討	○					5-2 公共ライドシェアの導入に向けた検討	○	
	指標6：地域公共交通利用率	施策6：まちの賑わいにつながる交通サービスの検討			指標6：地域公共交通利用率	指標6：地域公共交通利用率	施策6：まちの賑わいにつながる交通サービスの検討			
		6-1 夜間の移動需要に対する交通サービスの検討						6-1 夜間の移動需要に対する交通サービスの検討		
	指標8：オンデマンドバスの年間利用者数	6-2 観光客向けの交通サービスの検討	○		指標8：オンデマンドバスの年間利用者数	指標8：オンデマンドバスの年間利用者数	6-2 観光客向けの交通サービスの検討			
		施策7：航路の維持・充実						施策7：航路の維持・充実		
	指標9：公共ライドシェア利用者数	7-1 運航維持			指標9：公共ライドシェア利用者数	指標9：公共ライドシェア利用者数	7-1 運航維持			
		施策8：多様な交通サービス等との連携						施策8：多様な交通サービス等との連携		
	指標10：オンデマンドバスの収支率	8-1 地域公共交通とその他移動サービスの連携方策の検討・研究			指標10：オンデマンドバスの収支率	指標10：オンデマンドバスの収支率	8-1 地域公共交通とその他移動サービスの連携方策の検討・研究			
		8-2 地域公共交通と福祉施策の連携方策の検討・研究						8-2 地域公共交通と福祉施策の連携方策の検討・研究		
	指標11：公共ライドシェアの収支率	8-3 近隣市町との連携方策の検討・研究			指標11：公共ライドシェアの収支率	指標11：公共ライドシェアの収支率	8-3 近隣市町との連携方策の検討・研究			
		施策9：快適な移動環境の確保に向けたサービスレベルの向上						施策9：快適な移動環境の確保に向けたサービスレベルの向上		
	目標③：地球にやさしい交通体系の構築	指標7：運輸部門におけるCO2 排出量	9-1 利用環境の整備		○	目標③：地球にやさしい交通体系の構築	指標7：運輸部門におけるCO2 排出量	9-1 利用環境の整備	○	
			9-2 先進技術の活用への検討						9-2 先進技術の活用への検討	
			9-3 車両のバリアフリー化						9-3 車両のバリアフリー化	
9-4 地域公共交通のランディングページの作成					9-4 地域公共交通のランディングページの作成					
9-5 バスターミナルの整備			○		9-5 バスターミナルの整備			○		
施策10：公共交通の利用促進					施策10：公共交通の利用促進					
10-1 年齢層に合った利用促進					10-1 年齢層に合った利用促進					
施策11：環境に配慮した車両の充実、環境配慮型交通行動への推進					施策11：環境に配慮した車両の充実、環境配慮型交通行動への推進					
11-1 バス車両の脱炭素化					11-1 バス車両の脱炭素化					
11-2 モビリティマネジメントの推進					11-2 モビリティマネジメントの推進					
※地域公共交通利便増進事業の活用を想定				※地域公共交通利便増進事業の活用を想定						